

タイトル 「研究発表 I」

講演者 渡辺 久美

学校名 横浜旭陵高等学校 P T A

講演テーマまたは研究テーマ 「大変よりも楽しいがまさる P T A」

はじめに

本日は、4年後の旭高校との統合前に、横浜旭陵高校の P T A 活動を報告する良い機会が持てたと考えている。少人数ながら、楽しんで活動を行っている。

1 学校紹介

本校は、旭区の高台にあり、東京ドームと同じほどの広い敷地がある。隣はズーラシアである。年次進行型単位制の珍しいカリキュラムで、90分の少人数制で授業を行っている。昨年から研修旅行が復活した。福島へ行き、震災学習、職業体験体験など有意義な活動を行った。夏休みに、生徒の自己肯定感を高める認知行動療法を取り入れたことが神奈川新聞で紹介された。神奈川テレビでも紹介予定である。

2 わが校の P T A

P T A の役員、委員は、すべて希望者で構成している。くじ引きは行わず、アンケートや懇談会でのスカウトを通じてメンバーを集めている。

3 学校行事に伴う P T A 活動

広報委員会は、広報誌作成のため、ほぼすべての行事で写真撮影を行っている。

学校行事では、年次委員会中心に、給水活動の「わかか」で飲み物を配付している。「わかか」の言葉は、生徒と P T A とをつなぐ意味がある。大きな学校行事「旭陵祭」では、クラスの親睦が深まる。今年は、4年ぶりに後夜祭も復活した。広い学校のあちこちでイベントがあり、見ごたえがある。

旭陵祭で P T A は、校章入りのどら焼きと軽食の販売をする。成人委員会では、七宝焼きの体験販売を行う。陸上競技大会 は、一般には非公開だが、P T A 役員は給水活動「わかか」で参加する。

4 保護者向け P T A 活動

元プロレスラーの方を招き「三沢式ボディーバランス講習会」として講演会を行った。

成人委員会企画のバス旅行は、生徒の校外学習と同じ「そなエリア東京」で防災体験を行った。ランチも楽しむことができた。いざという時にためになる情報が多くあった。

昨年バス旅行が復活した。三島大社へ行き、みかん狩りと陶芸体験も行った。今年は大洗方面を予定している。夏には、七宝焼きの体験会を行った。

5 大会参加活動

平成30年は、「高校生の健康な食生活と運動」の講演を行った。関東大会栃木県では、日光東照宮の宮司のお話を、全国大会佐賀県では、片岡鶴太郎、レモンさんの基調講演を聞くことができた。

6 生徒と一緒に活動

生徒と校舎の廊下のペンキ塗りを行っている。生徒の緑化委員と草刈も行った。季節ごとにデザインを変えたプランターは環境委員会の活動である。夏休みは生徒が水やりをしてくれている。

今後も「大変よりも楽しいがまさる」よう、P T A 活動を無理なく続けていきたい。